

自己紹介

- 藤田彩夏(ふじたあやか)
- 兵庫県伊丹市出身
- 東近江市地域おこし協力隊として2016年に移住
- 百済寺樽プロジェクトを2017年に立ちあげる

おいしい酒と肴を楽しむのが趣味です！
どうぞよろしくお願ひします ^^



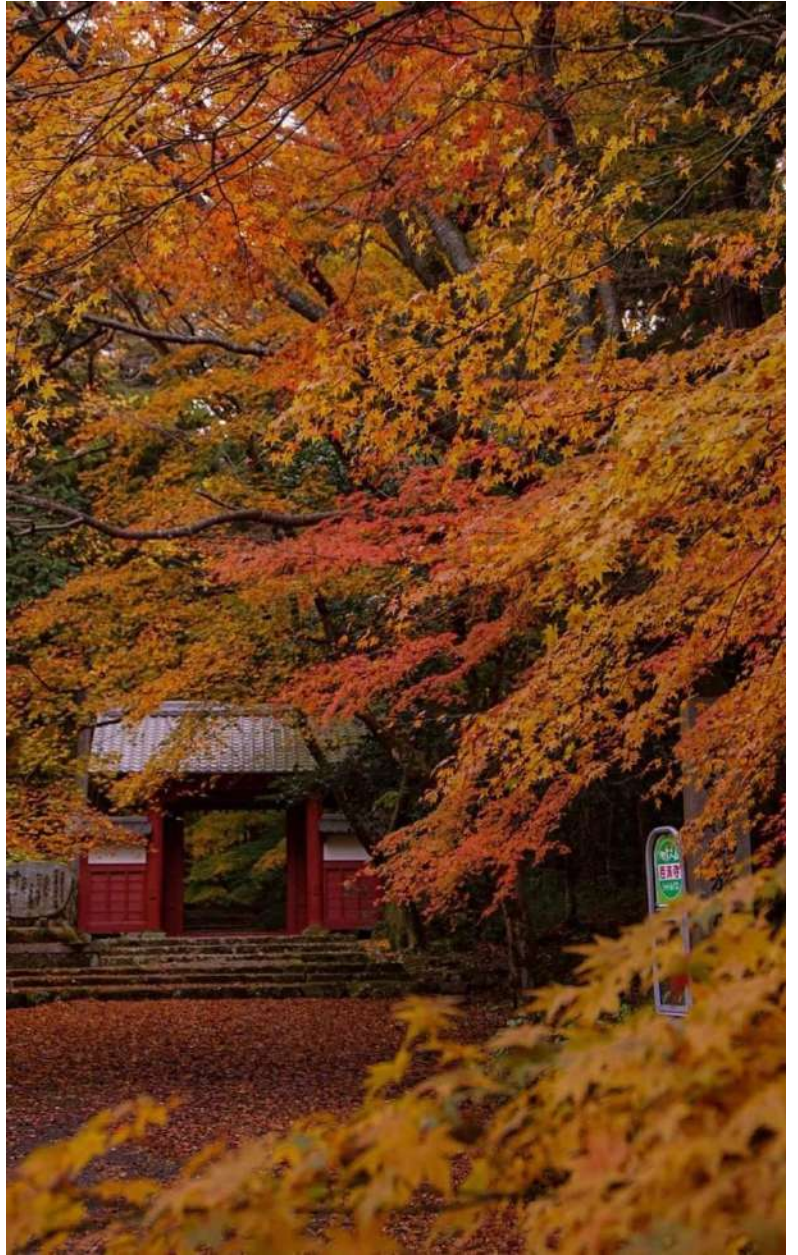
～経歴～

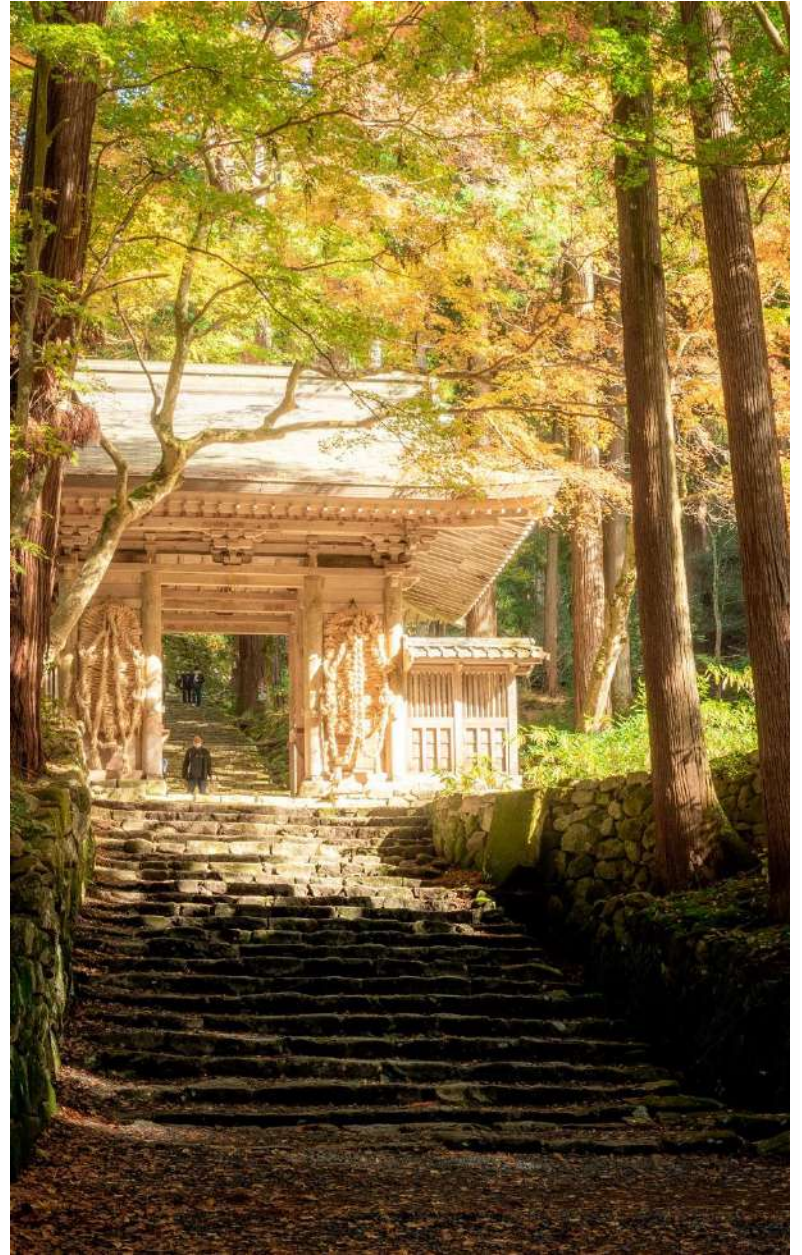
- 東近江市地域おこし協力隊(2016.01～2018.12)
- 合同会社グリーンラボラトリー設立(2017年)
- 一般社団法人しがごとまるごと協力隊ネットワーク設立(2024年)



『百濟寺』とは?



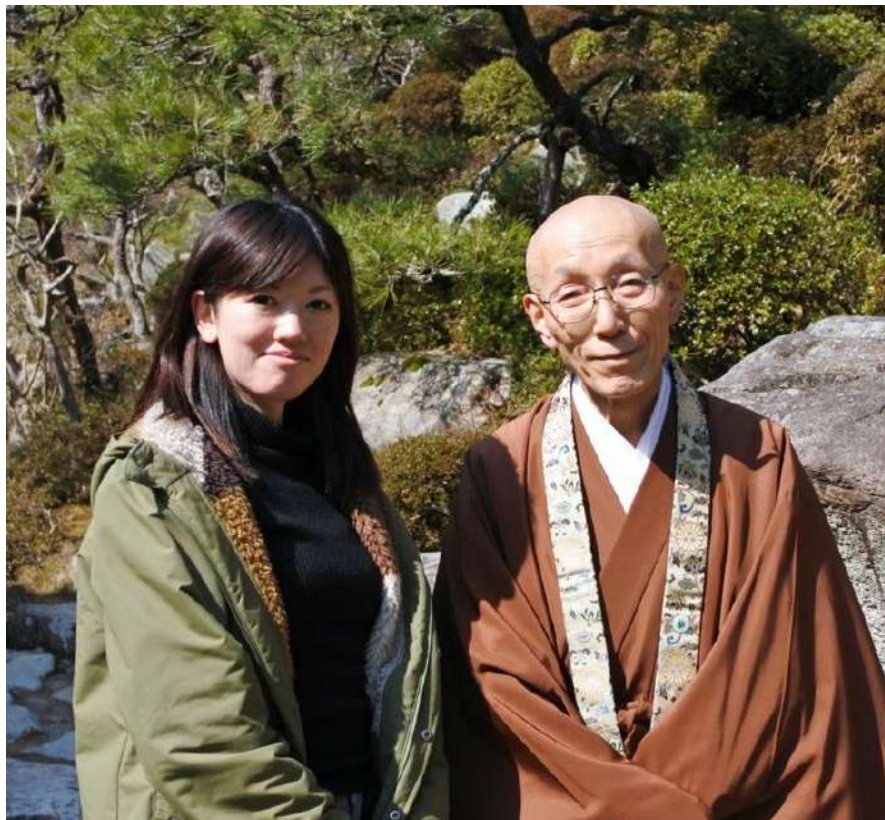




7:32



よそもの視点だからこそわかった地域の魅力



- 地域が悩んでることって？
- 自分が地域と一緒にできることは？
- 地域の魅力って？
- ここにしかない歴史って？

地域の方々も百済寺のことを誇りに思っている。
→百済寺樽プロジェクト立ち上げへ・・・！

移住から1年、プロジェクトをスタート

地域の方々を巻き込み、日本酒のプロジェクトを立ち上げました！



室町幕府に献上。

かつて百済寺で仕込まれていた幻の銘酒

『百済寺樽』とは・・・？

・数々の文献に残る「百濟寺樽」

1	文明 10	1478	9月 16日	補庵京華後集
2	文明 13	1481	2月 27日	蜷川親元日記
3	文明 13	1481	11月 24日	言国卿記
4	文明 13	1481	25日	//
5	文明 18	1486	11月 26日	薩涼軒日録
6	文明 19	1487	1月 19日	//
7	文明 19	1487	21日	//
8	文明 19	1487	28日	//
9	文明 19	1487	2月 9日	//
10	長享元	1487	閏11月 4日	//
11	長享 2	1488	2月 4日	政覚大僧正記
12	延徳 2	1490	2月 7日	薩涼軒日録
13	延徳 3	1491	8月 2日	//
14	明應 3~8	1494~99		百濟寺文書
15	明應 8	1499	12月 4日	鹿苑日録
16	明應 8	1499	12月 6日	鹿苑日録
17	永正元	1504	3月 20日	//
18	永正元	1504	4月 19日	//
19	享祿 5	1532	2月 5日	実隆公記
20	天文 5	1536	8月 6日	鹿苑日録
21	天文 5	1536	12月 20日	//



1478年 補庵京華後集



発掘の際出土した甕
東近江市埋蔵文化財センター保管

1573年、織田信長の焼き討ちにより
百濟寺全域が焼失。百濟寺樽の歴史も途絶えていた。

復活の旗振り役として邁進



百済寺樽復活プロジェクトメンバー（1年目）

- ・百済寺 ご住職
- ・地元農家（現 百済寺酒米生産組合）
- ・喜多酒造株式会社
- ・JA湖東
- ・歴史研究家
- ・東近江市役所
- ・道の駅（あいとうマーガレットステーション）
- ・百済寺樽オーナー
- …etc

メンバーになってくれるよう地域の方を巻き込みました！

プロジェクトリーダー として行ったこと

幻の銘酒復活プロジェクト

百濟寺樽

プロジェクトリーダーとして行ったこと① 『都市農村交流』



1年間通じた体験プログラムを開催。
普段農村に触れることがない方に参加してもらいお米作りから体験してもらいました









プロジェクトリーダーとして行ったこと② 『メディア戦略』



CFの活用
広報の意味合いとして



徹底的にプレスリリース

百済寺樽を売るのではなく
百済寺にきてもらうことが目的のため

■ プロジェクトリーダーとして行ったこと② 『飲食店を巻き込む』

- ・ 大阪（都市部）での人脈を活かし飲食店でイベント展開や、メニューにいれてもっている
- ・ ストーリーを語れる協力者を増やすことで、百済寺に来訪してくれる人も



地域に起こった変化



地域によい変化が起こっています！



『百済寺酒米生産組合』が
自発的に発足

メンバー11人ほとんどが兼業農家
農業に関心がなかった人も参加
してくれることに！



百済寺本町「惣祈祷」400年以上
続く歴史ある伝統行事のお神酒に。



地域の人たちが我が町の
酒と認めてくれた！

地域のみなさんのおかげで復活！



協力隊時代の経験を
活かし、後輩たちを
サポートしています

今年2月に協力隊を支援する会社を設立

- ・ 県内の協力隊OBOGと共に「一般社団法人しがごとまるごと協力隊ネットワーク」を設立
- ・ **協力隊の役割とは地域にエンパワメントを与える存在**
- ・ 現役協力隊員の日々のサポートは自治体担当者からの相談窓口、協力隊の導入支援等を行なっている